

「新未来『創造』とくしま行革プラン」の骨子（案）

1 新たな改革の必要性

(1) 「地方創生」の取組み加速

「地方創生」ひいては「日本創生」を実現する「とくしま回帰」の流れを創出するため
県政運営指針である「新未来『創造』とくしま行動計画」をはじめ

「vs 東京『とくしま回帰』総合戦略」の取組みを“挙県一致”で加速

(2) 不断の財政健全化

国・地方を通じ財政状況は依然厳しく、また、世界経済の情勢も不透明なことから
本県財政の健全化を着実に推進

(3) 組織・体制の最適化推進

女性の活躍や組織のスリム化*が進む中、限りある体制で最大限の力を発揮できるよう

「人財」の育成強化や多様な働き方を推進

(※ H15 → H27 ▲ 629 人：ほぼ 3000 人体制に)

(4) 喫緊の課題への取組み加速

「南海トラフの巨大地震への備え」や「経済・雇用対策」など喫緊の諸課題への取組みを
加速

2 改革の目的

しなやかでバランスのとれた「人」や「組織」が創出する「新次元の行政モデル」で
夢と希望あふれる「徳島の新未来」創造！

3 目指す姿

県庁の総力を挙げて行政改革に取組み、「産・学・官・金・労・言」が連携し、
「課題解決の処方箋・徳島モデル」の創出を加速し、全国に発信することで
「地方創生の旗手・徳島」が日本創生をリード！

4 改革の3つの視点と5つの重点項目

【3つの視点】

未来志向で
「人」・「財」を育成・活用

「県民目線・現場主義」で
「創造力・実行力・発信力」を発揮

六位一体で
新次元の行政モデルを創出

【5つの重点項目】

I 「新未来」を担う行政体制構築

・「徳島の強み」を知り「創造力・実行力・
発信力」あふれる「人財育成」と、
スピード感を備えた新たな組織体制を構築！

II 「着実」な財政構造改革

・「不断の財政構造改革」で、
確かな財政基盤を構築！

III 「『公共』の進化」による付加価値の創造

・「民間活力の導入」による県民サービスの
向上と、更なる協働体制を構築！

IV 「県民目線」の開かれた行政運営

・行政の「透明性」と「安全性」の向上と、
公平・公正な県政運営の推進体制を強化！

V 「未来志向の行政モデル」で日本をリード

・「ワーク・ライフ・バランス革命」による「創造力・実行力・発信力」の強化で
新たな行政モデルを構築！

5 計画期間

- ・平成27年度から平成30年度までの4年間
- ・具体的な改革項目は工程表を作成し、進行管理を実施

夢と希望あふれる「徳島の新未来」創造！ ～一歩先の未来を具現化～

“拳県一致”

・新未来「創造」とくしま行動計画
・vs東京「とくしま回帰」総合戦略

新未来「創造」とくしま行革プラン

「地方創生の旗手・徳島」が日本創生をリード！

「課題解決の処方箋
・徳島モデル」

産 学 官 金 労 言

3つの視点

未来志向で
「人」「財」を育成・活用

「県民目線・現場主義」で
「創造力・実行力・発信力」を発揮

六位一体で
新次元の行政モデルを創出

5つの重点項目

I 「新未来」を担う行政体制構築

- (1)「創造力・実行力・発信力」あふれる
「人財育成」
- (2)「新時代に相応しい組織」の構築

II 「着実」な財政構造改革

- (1)「確かな財政基盤」の構築
- (2)「新たな歳入確保」の展開
- (3)「更なる歳出改革」の推進

III 「『公共』の進化」による付加価値の創造

- (1)「多様な公共」の更なる推進
- (2)民間活力導入による県民サービスの向上

IV 「県民目線」の開かれた県政運営

- (1)行政の「透明性」と「安全性」の向上
- (2)「公平・公正な県政」の推進

V 「未来志向の行政モデル」で日本をリード

- (1)「新次元の行政モデル」の構築
- (2)ワーク・ライフ・バランスの推進で創造的実行力を強化
- (3)連携強化で地方分権改革をリード

◆ 新プランにおける主な取組項目（案）

5つの重点項目	主な取組み
<p>I 「新未来」を担う 行政体制構築</p> <p>(1) 「創造力・実行力・発信力」あふれる「人財育成」</p> <p>(2) 「新時代に相応しい組織」の構築</p>	<p>「徳島の強み」を知り「創造力・実行力・発信力」あふれる「人財育成」と、スピード感を備えた新たな組織体制を構築！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創造性を育む「人財」の育成 ・時代に即応した人事評価制度の定着・見直し ・政策推進と人づくりの好循環に資する職員表彰制度 ・実践型研修による発信力の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・しなやかでバランスのとれた組織・体制づくり ・部局横断型の課題解決に向けた組織の整備・運営 ・女性職員の活躍推進 ・県民の体感治安の向上に向けた警察組織体制の見直し ・公営企業等経営の新たな展開
<p>II 「着実」な財政構造改革</p> <p>(1) 「確かな財政基盤」の構築</p> <p>(2) 「新たな歳入確保」の展開</p> <p>(3) 「更なる歳出改革」の推進</p>	<p>「不断の財政構造改革」で、確かな財政基盤を構築！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財政構造改革基本方針の推進（公債費・県債残高・総人件費縮減等） ・地方公会計の新統一基準対応など財政状況の「見える化」の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・新たな手法による歳入確保の推進 ・未利用財産の更なる有効活用 ・ふるさと納税による徳島の魅力発信 ・徴収率全国上位クラスでの県税収入確保 <p style="text-align: right;">他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徳島発の行政手法の更なる展開 ・社会保障関係費の適正化 ・特別会計の健全化 <p style="text-align: right;">他</p>
<p>III 「『公共』の進化」による 付加価値の創造</p> <p>(1) 「多様な公共」の更なる推進</p> <p>(2) 民間活力導入による県民サービスの向上</p>	<p>「民間活力の導入」による県民サービスの向上と更なる協働体制構築！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県民、NPO、民間企業等と協働での事業推進 ・NPO等の育成支援・自立支援 ・地域における自主防災体制の構築 <ul style="list-style-type: none"> ・民間資金等を活用したPFIの推進 ・指定管理者制度の推進 ・外郭団体の経営健全化による更なる協働推進 ・県庁コールセンターの運営

5つの重点項目	主な取組み
IV 「県民目線」の開かれた 県政運営	行政の「透明性」と「安全性」の向上と 公正・公平な県政運営の推進体制強化！
(1) 行政の「透明性」と 「安全性」の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県民目線によるきめ細やかな情報提供 ・ 行政の透明性の確保（情報公開） ・ 情報セキュリティの強化 ・ 行政手続制度の迅速・透明化の推進 ・ 適正かつ効率的な工事検査の推進 <p style="text-align: right;">他</p>
(2) 「公平・公正な県政」 の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンプライアンスの徹底 ・ 入札・契約制度改革の推進 ・ 監査機能の充実強化 <p style="text-align: right;">他</p>
V 「未来志向の行政モデル」で 日本をリード	ワーク・ライフ・バランス革命による 「創造力・実行力・発信力」の強化で、新たな行政モデルを構築！
(1) 「新次元の行政モデル」 の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・ マイナンバーの活用推進 ・ 県版地方創生特区の活用 ・ 「産・学・官・金・労・言」連携の更なる進化 ・ 歳出から歳入を生み出す取組みの推進 ・ 若者や女性の県政への参画推進 ・ 公共施設等総合管理計画の推進 <p style="text-align: right;">他</p>
(2) ワーク・ライフ・バランスの 推進で創造的実行力を強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ ワーク・ライフ・バランスの推進 ・ ICTを活用した働き方（テレワーク等）改革 ・ 職員提案による業務・職場改善取組の推進
(3) 連携強化で地方分権改革を リード	<ul style="list-style-type: none"> ・ 政府関係機関の地方移転と地方創生特区へ挑戦 ・ 国に対する政策提言活動の強力展開 ・ 国や地方との連携強化や役割分担の明確化 <p style="text-align: right;">他</p>